

◆使用料算出例◆

申請された課題に対して、本事業の課題審査委員会により使用が見込まれる時間を算出します。使用料は報告書の有無により使用料一覧（1）または（2）を適用します。

例 **課題**：高強度金属/CNT/樹脂複合材の開発

（課題審査委員会により **FE-SEM**：20h、**EPMA**：20h、**万能試験機**：40h の機器使用と**コンサルティング**：2h、および**データ解析作業**：5hが見込まれた場合）

成果占有利用（施設共用による成果を非公開にする場合、報告書等不要、使用料一覧（1）を適用）

ご自身が機器操作		本事業職員が操作（操作料 1500 円プラス）	
FE-SEM 20h/年×3000	60,000	FE-SEM 20h/年×4500	90,000
EPMA 20h/年×4000	80,000	EPMA 20h/年×5500	110,000
万能試験機 40h/年×1000	40,000	万能試験機 40h/年×2500	100,000
コンサルティング 2h/年×5000	10,000	コンサルティング 2h/年×5000	10,000
データ解析作業 5h/年×3000	15,000	データ解析作業 5h/年×3000	15,000
合計	205,000	合計	325,000

成果非占有利用（施設共用による成果を公開する場合、報告書等必要、使用料一覧（2）を適用）

ご自身が機器操作		本事業職員が操作（操作料 1500 円プラス）*	
FE-SEM 20h/年×1500	30,000	FE-SEM 20h/年×3000	60,000
EPMA 20h/年×2000	40,000	EPMA 20h/年×3500	70,000
万能試験機 40h/年×500	20,000	万能試験機 40h/年×2000	80,000
コンサルティング 2h/年×5000	10,000	コンサルティング 2h/年×5000	10,000
データ解析作業 5h/年×3000	15,000	データ解析作業 5h/年×3000	15,000
合計	115,000	合計	235,000

\*操作料については、トライアルユースにおける利用時間を含め、積算 24 時間未満の利用の場合は無料です。

本学施設を利用できる事業の種類

トライアルユース	有償共用事業		共同研究
無償	有償		有償
報告書が必要	報告書不要 (成果占有)	報告書必要 (成果非占有)	報告書不要
利用回数に制限あり	無償事業終了課題、製品の分析 など		高度の研究を実施